

事業所名：地域密着型特別養護老人ホーム なつぼ

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和 8 年 8 月 18 日(火) 14:00 ~15:00

参加者

利用者：1名 家族：1名 自治会代表：1名
地域包括支援センター：2名 事業所職員：4名 学生1名

議題 内容

参加者自己紹介、施設長挨拶

議事

令和7年度事業報告

施設全体としての重点目標

- ・一人一人の利用者の状態像の確認と変化に気づくこと
 - ・利用者が楽しめるイベントを増やしていくこと（コロナ禍からの環境の再整備）
- （結果として）
- ・関連性は未確認だが、年間特養空床率が1.5%（例年は3～3.5%が空床）だった
 - ・外部団体におけるイベントを6月から再開し、8月からは毎月1～2回実施した

ステイ部門の重点目標

- ・利用に用者の身体状況把握のため、アセスメントを行えるようにしていく
- ・地域との交流、イベントをとoshi、楽しみある生活を提供していく
- ・ホールの利用に関し、地域の方々に情報を発信していく
- ・ユニットリーダー研修を進めていく

（結果として）

- ・家庭の医学程度は、理解しているのが現状（アセスメントをとれるように研修を実施）
- ・西小学校のまち探検、地域のふるさと祭、近隣施設のマルシェ、子供神輿等があった
- ・ホールの利用は3団体が使用。今後増えることを期待し、施設への協力依頼を行う
- ・職員個々にあった研修を実施（ユニットリーダー研修は、毎年1人は出したい）

事業所名：地域密着型特別養護老人ホーム なつぼ

運営推進会議開催報告書 (2)

開催日時 令和 8 年 8 月 18 日(火) 14:00 ~15:00

参加者

利用者：1名 家族：1名 自治会代表：1名
地域包括支援センター：2名 事業所職員：4名 学生1名

議題 内容

参加者自己紹介、施設長挨拶
議事(2)

令和8年度事業計画

施設全体としての重点目標

- ・利用者一人一人の要望を伺い、その要望を叶えられるよう尊厳をもって介護に努める
- ・楽しみのある生活を提供していく

ステイ部門の重点目標

- ・職員個々に合わせた研修への参加（法人の階層別研修・Off-JTへの参加）
- ・利用者の身体状況の把握（マネジメント）
- ・ホールの貸し出しの情報発信
- ・ボランティアの育成

（質疑応答）

- ・マネジメントの内容を教えてほしい
施設運営や介護の質の向上等以外に、人権の尊重、個々のアセスメント、プランに連動していく
- ・地域包括から
家族介護教室のお知らせ（別紙）
- ・自治会からの報告
自治会には、75歳以上の方が百有余名いらっしゃる。高齢者の一人暮らしの方の支援や地域とのつながりが少なくなっている方へのフォロー等、いろいろな問題がある。勉強できる場が必要と感じた。

次回は10月の第3火曜日の実施の予定